

平成 29 年度 稚内市 在宅医療・介護連携推進事業  
第 2 回 多職種研修

<講演>

『地域で ACP (アドバンス・ケア・プランニング) を  
どう紡ぐのか?』

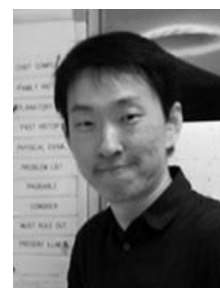
～稚内で人生の最終段階まで安心して暮らすために～

講師：道南勤医協 函館稜北病院

総合診療科 科長

川口 篤也 先生

(プライマリーケア医師)



全道各地で在宅医療・介護連携推進に取り組み、プライマリーケア医師として地域の中で、ご本人やご家族に寄り添った医療を提供している。特にアドバンス・ケア・プランニングの第一人者であり、その普及に尽力している。

※プライマリ・ケアとは？

患者の抱える問題の大部分に対処でき、かつ継続的なパートナーシップを築き、家族及び地域という枠組みの中で責任を持って診療する臨床医によって提供される、総合性と受診のしやすさを特徴とするヘルスケアサービス。

※アドバンス・ケア・プランニングとは？

今後の治療・療養について患者・家族と医療従事者があらかじめ話し合い、患者の意思が尊重されるような対話のプロセス。

日時 平成 29 年 11 月 17 日 (金) 18 時 30 分～20 時 30 分 (受付 18 時 00 分～)

場所 稚内市総合福祉センター 4 階大ホール  
(稚内市 宝来 4 丁目 1 番 41 号)

対象 医療従事者、介護従事者、民生児童委員、行政職員等

参加費無料  
事前申込みをお願いします！

主催：稚内市

お問合せ先：事務局・宗谷医院 0162-24-1117